



今年から新カテゴリー「アプリケーション・サービス」を追加！

キッズデザイン賞 3月1日より募集開始

主催：キッズデザイン協議会 後援：経済産業省、内閣府（予定）、消費者庁

特定非営利活動法人 キッズデザイン協議会*は、「第12回 キッズデザイン賞」の応募受付を3月1日(木)から開始します。 [5月11日(金)締切]

本年は、教育・子育ての分野でのICTの活用が増加している状況を踏まえ、応募のカテゴリーに「アプリケーション・サービス」を新たに加えました。子育て世代に役立つモバイルのアプリや子ども・子育ての世代に役立つ様々なサービスの応募を期待しています。

*会長：山本 正己（富士通株式会社 取締役会長）

キッズデザイン賞の概要

スケジュール

募集期間 3月1日（木）～5月11日（金）Webで応募受付

受賞発表 8月24日（金）キッズデザイン賞受賞作品発表

表彰式 9月25日（火）最優秀賞など発表・表彰

応募について

5つの応募カテゴリーと

3つの部門からお選びいただきご応募ください。

5つの応募カテゴリー

プロダクト

アプリケーション・サービス

第12回より追加の新カテゴリー

（スマートアプリ、ICTサービス、教育・子育て支援サービスなど）

建築・空間

コミュニケーション

調査・研究

3つの応募部門

子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン部門

子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン部門

子どもたちを産み育てやすいデザイン部門

<第11回の受賞作品例>

最優秀賞
内閣総理大臣賞



西武鉄道株式会社
新型通勤車両4000系

西武鉄道株式会社／川崎重工工業株式会社
（モビリティ）

特別賞
東京都知事賞



サッカーゴール
転倒防止固定装置

株式会社 ルイ高
（スポーツ用品）
東京都審査料補助制度による受賞（4月上旬決定予定）

奨励賞
キッズデザイン協議会会長賞

いこーよ

アクトインディ株式会社
（子育て支援）



上記のほかにもSDGs関連や住宅設備、家電製品など、ベビー・子ども向け製品・サービスに限らず幅広い業界からご応募いただいています。

これまでの受賞作品もキッズデザイン賞Webサイトでご覧いただけます。

詳細はWebサイトをご覧ください。 <http://www.kidsdesignaward.jp>

お問合せ先：キッズデザイン協議会 〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-4-10虎ノ門35森ビル7階
TEL: 03-5405-2141 メール：info@kidsdesign.jp

キッズデザイン賞について

キッズデザイン賞は、2007年より子どもたちの安全や創造性の育成、子どもを産み育てる環境づくりに貢献する優れた製品や建築・空間、サービスなどを表彰する制度。これまでに2,453点の受賞作品が生まれています。

賞の構成

審査を通過した作品がキッズデザイン賞として顕彰されます。

更にその中から以下の賞が選出されます。

- 【最優秀賞】 内閣総理大臣賞 1点
- 【優秀賞】 経済産業大臣賞 4点 / 消費者担当大臣賞 1点 /
少子化対策担当大臣賞 2点 / 男女共同参画担当大臣賞 1点
- 【奨励賞】 キッズデザイン協議会会長賞
- 【特別賞】 東京都知事賞 / 審査委員長特別賞 / TEPIA特別賞



審査委員

審査委員長

益田文和 (インダストリアルデザイナー/オープンハウス 代表取締役)

副審査委員長

赤池 学 (科学技術ジャーナリスト/ユニバーサルデザイン総合研究所 所長)

無藤 隆 (教育心理学者/白梅学園大学大学院 特任教授)

持丸 正明 (産業技術総合研究所 人間情報研究部門 研究部門長)

山中 龍宏 (小児科医/緑園こどもクリニック 院長)

審査委員

赤松 幹之 (産業技術総合研究所 自動車ヒューマンファクター研究センター 首席研究員)

大月 ヒロ子 (ミュージアム・エデュケーション・プランナー/アイデア 代表)

岡崎 章 (拓殖大学 教授/理工学総合研究所 所長)

定行 まり子 (日本女子大学 教授)

竹村 真一 (文化人類学者/京都造形芸術大学 教授/Earth Literacy Program 代表)

西田 佳史 (産業技術総合研究所 人工知能研究センター 首席研究員)

橋田 規子 (プロダクトデザイナー/芝浦工業大学 教授)

水戸岡 鋭治 (デザイナー/ドーンデザイン研究所 代表)

宮城 俊作 (ランドスケープアーキテクト/設計組織 PLACEMEDIA・パートナー)

森本 千絵 (コミュニケーションディレクター/アートディレクター)

山中 敏正 (筑波大学 芸術系長 教授)

受賞メリット例

受賞後は、メディア露出や展示などで新たなビジネスチャンスが広がります。

- ・キッズデザイン賞Webサイトで全受賞作品情報と審査委員コメントを掲載
- ・キッズデザインマークを使ってWeb、パッケージ、パンフレットなどで受賞をPR
- ・さまざまなメディアに受賞を取り上げられて注目度UP
- ・受賞作品を展示やワークショップセミナーなどで紹介



費用について

審査料 50,000円 (税抜)

自治体ならびに国公立の機関のみが応募の場合は、10,000円 (税抜) になります。企業等の連名応募の場合は対象になりません。都内中小企業は、条件により東京都による※審査料補助が受けられます。※正式決定は4月上旬予定
作品カテゴリーが「調査・研究」の場合は、審査料を無料とします。

キッズデザインマーク使用料 ※中小企業は条件により無料で申請ができます

受賞時のプレスリリースでの使用は無料、受賞後のマーク使用料は50,000円～ (税別) となります。マーク使用キャンペーンとして、中小企業からの応募による応募作品には無料でキッズデザインマークをご使用いただけます。マーク申請をいただいた受賞作品は2年目以降も継続して無料でマークを使用することができます。

詳しくは、キッズデザイン賞Webサイトをご覧ください。⇒ <http://www.kidsdesignaward.jp>